



## 平成 14 年度一般会計主な事業を紹介

### 総務費

公共施設ネットワーク整備事業 = 町公共施設を高速ネットワーク化。町内情報化推進の基盤整備を図る。  
246万3,000円

### 民生費

福祉のまちづくり計画 = 公共施設のバリアフリー化を図る。町公民館にエレベーター等を設置。  
1,733万5,935円

災害復興支援補助事業 = 鳥取県西部地震で被害を受けた建物の建替・補修、石垣補修に補助。  
5億981万8,000円

### 衛生費

日野病院の運営支援 2億7,437万6,983円

### 農林水産業費

板井原地区用水施設整備 = 板井原地区の用水施設を整備。  
1,375万5,000円

### 商工費

全県公園化推進事業 = 国立公園に編入された宝仏山登山道整備など  
234万2,500円

### 土木費

公営住宅建設 = 地震被災者向け公営住宅を建設。  
8,051万8,127円

### 消防費

消防ポンプ自動車購入事業 = 災害時に備え、消防ポンプ車を1台購入。  
1,706万8,650円

### 教育費

菅福食文化伝承館新築 = 地域の食文化とコミュニティづくりの施設として整備。  
5,457万7,499円

### 災害復旧費

農業用施設災害復旧事業 = 農地の災害復旧。従前の農作物の作付け体系の確保を図る。  
4,144万6,900円

### 公債費

町債償還元金 = 財政の安定等を図るため、発行した町債の元金の償還。(県市町村貸付金2億1,800万円の繰上げ償還を含む)  
7億1,238万9,728円

決算書と説明資料は、図書館または黒坂支所で見ることができます。

福祉や住宅復興の  
民生費が10億6百万  
歳出は、福祉や健康づくり、住宅復興支援などに使われた民生費が10億576万382円(23・09%)、町債の返済金の公債費が8億6022万950円(19・75%)、広域行政や情報処理、全般的な管理事務や選挙費用、戸籍住民基本台帳費などの総務費が5億5429万3766円(12・72%)、健診や介護、環境衛生などの衛生費が5億2506万2870円(12・05%)の順になりました。

## 6つの特別会計

それぞれ健全に運営

一般会計とは別に運営する特別会計の内、国民健康保険特別会計は、歳入歳出ともに総額3億6567万2487円。75歳以上の高齢者を対象に医療給付を行う老人保健特別会計は、歳入歳出ともに総額7億3346万9733円になりました。  
要介護認定を受けた対象者に介護給付を行う介護保険特別会計は、歳入総額4億4246万4331円、歳出総額

が4億3629万3011円で、差し引き金額(実質収支)は617万1320円になりました。  
簡易水道会計は、歳入総額1億4986万4192円、歳出総額1億4736万4192円で差し引き(実質収支)は250万円になりました。  
公共下水道事業特別会計は、歳入歳出ともに総額3億8519万2500円、農業集落排水特別会計は、歳入歳出ともに総額2億924万1743円になりました。

## 第6回町議会定例会 9月議会

一般会計 1億1453万3千円追加

総額 36億2740万1千円に

第6回町議会定例会(9月議会)が、9月17日から30日まで開かれ、町情報公開条例の一部改正、平成15年度町一般会計補正予算・特別会計補正予算、平成14年度町歳入歳出決算認定など11議案を審議しました。

その結果、平成15年度の一般会計補正予算は、1億1453万3千円を追加し、総額36億2740万1千円となりました。平成15年度の一般会計の補正予算は次のとおりです。

### 【総務費】

震災復興記念事業 350万円 合併対策事業 1102万9千円 電子自治体推進事業 1026万7千円